もっと女性の県議を！

県議会議員候補

反戦・平和
100年つらぬく
日本共産党

高瀬あつこ

プロフィール

1962年２月生まれ。61歳。橘女子大学卒。
前高岡市議会議員。
日本共産党呉西地区副委員長。
新日本婦人の会高岡支部役員
とやま生協定塚地域委員。
高岡市大手町在住。家族は夫と２男。

くらし壊す
大軍拡・大増税ストップを！

平和への願いを、私、高瀬あつこに託してください

2月20日、「大軍拡・大増税やめろ県民集会」に
参加した高瀬あつこ候補（横断幕左端）

タモリさんも懸念

「新しい戦前になるんじゃないですかね」
（２０２２年１２月「徹子の部屋」にて）

自民党重鎮からも不安の声

「（敵基地攻撃能力を持つミサイルを）保有すれば実質的に専守防衛という基本がなくなり、憲法９条も脅かされるのではないか」古賀誠・自民党元幹事長、「東京」昨年12月16日付）

日本共産党の外交ビジョン

**東アジアの平和の枠組みと
憲法９条生かした対話の外交で
平和なアジアをつくる！**

LINE公式　Facebook　ツイッター

証紙

選挙運動用ビラ　頒布責任者　金平直巳　高岡市佐野349－5　印刷者　小泉印刷株式会社　富山市東町２-３-５

高岡から女性の声、くらしの声を届けます

こんどこそ 高瀬あつこを県議会へ送ってください

あと一人、二人とご支持を広げてください

日本共産党県議団（2名）は、県民の願いで政治を動かしてきました

くらし・福祉の願い届ける

★就学前まで子どもの医療費無料化 ★小学校全学年で35人学級 ★県立学校普通教室にエアコン ★県独自の医療費助成制度拡充 ★県から購入している高い水道水の引き下げ

県政の腐敗・歪みをチェック

★政務活動費の領収書添付と公開
★県議の海外視察中止
★統一協会と知事・自民党の癒着追及

国の悪政に声あげる

★国に最低賃金引き上げ求める意見書採択
★子ども医療費無料化への国のペナルティ廃止
★公立・公的病院の統廃合の検討中止

みなさんと力をあわせてがんばります

子育て応援

○小中学校の給食費を無料に
○子どもの国保税を無料に

高齢者に安心

○補聴器購入助成
○コミュニテイバスなど交通手段の拡充

くらしと地方経済

○消費税引き下げ、インボイス中止
○水道料金の引き下げ

県民の命を守る

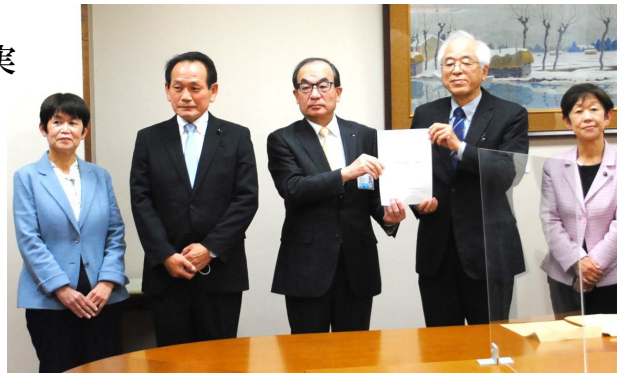
○保健所・医療体制の充実
○病床削減ストップ

働く人を応援

○中小企業を支援し最低賃金を時給1500円に

ジェンダー平等

○男女の賃金格差是正（生涯賃金格差1億円）
○選択的夫婦別姓実現



県知事あてに2023年度予算要望（左端、高瀬あつこ候補）

県議会を大改革！

高瀬あつこ候補の当選で、日本共産党３議席へ

私たちも いっしょに がんばります

坂本義夫（弁護士）

大崎恵子（神田新町）

高田明美（戸出狼）

原田清美（元教員）

金平直巳（前高岡市議）